

三陽ボランティアズム

平成 25 年度の主な活動内容

#### <星野村復興応援隊第 4 弾活動の様子>

活動日:平成 25 年 12 月 22 日(日)~23 日(月)

場所:八女市星野村参加者:本校卒業生 保坂 峻平君、野球部および有志生徒 22 名と教職員

活動内容:田んぼの泥だし

星野村復興応援隊の活動も今回で 4 度目を迎えました。その間(2012 年 7 月 14 日九州北部豪雨災害が発生してから約 1 年半)、

現地での復旧作業は 220 箇所に及んでいます。

少しずつ着実に復興は進んでいます、

まだまだ目には中々映らない部分での課題も多く残されています。

今後も、多くの方々と協力して一つずつ乗り越えていけるよう

取り組んでいきたいと思えます。

#### <中学・高校生徒会 飲酒運転撲滅運動の様子>

平成 18 年に県内で起きた悲惨な事故を契機に、

同年よりスタートした、三陽中学高校生徒会による「飲酒運動撲滅運動」。

今年は 12 月 9 日(月) ~ 13 日(金) の朝 7 : 40 ~ 8 : 15 の 35 分間実施しました。

年末のこの時期、市内の各所でも飲酒運転撲滅の街頭キャンペーンが行われていますが、

平成 23 年からは、福岡市西区の 6 高校全部でも実施されることになったのだそうです。

福岡県の飲酒事故発生件数は平成 22 年が全国 1 位、平成 23 年が全国 2 位。

昨年は全国で最も大きく減ったものの、飲酒運動撲滅は

いまだ道半ばといったところです。

大人たちが考えなければいけないことを、中学・高校生の彼らが真剣に考え

飲酒運転の撲滅を訴える活動を続けています。

#### <みんなに笑顔と元気を伝えたい！「第 1 回いとにぎわい祭り」参加の様子>

11 月 24 日(日) にさいとびあ (JR 九大学研都市南口) にて開催された

「第 1 回いとにぎわい祭り~この指とまれ~」にて三陽中高生 17 名が活動 PR・ボランティアを行いました。

三陽中学高校生徒会有志によるおでん販売

フードコーナーでおでん 500 個とフランクフルト 100 本を販売しました。フランクフルトは行列までできる大盛況ぶりで あっという間に完売！ おでん販売の合間にお隣の「雷山地豆腐」の呼び込みもお手伝い。

大忙しであつという間の5時間でした！！

三陽中学高校図書委員会による絵本の読み聞かせ

これまで中村女子高との読書会をすることはあっても、学園外で、しかも子どもたち相手に読み聞かせをするのははじめてという新旧図書委員長の久池井君と宮原君。

そんな二人が、抑揚をつけながらはっきりした声で読みはじめると、

子どもたちも絵本の世界に釘づけです。

中には、お話の内容に涙する子どもさんもいたそうです。

今期、生徒会図書委員会は活動目標の一つに

「読み聞かせボランティア」を掲げています。

まずは、このイベントで、その第一歩を踏み出しました。

三陽中学高校書道部による書道パフォーマンス

イベントブースでの迫力あるパフォーマンスの数々のトリを務めるのは本校書道部による書道パフォーマンス。

「姪浜きんしゃい芸術祭 2013」に続き、2回目の野外ライブです。

「奇跡は起こるもんじゃなく、起こすもの。 精一杯。目一杯。」

これまでのパフォーマンスは雨や雷の中、必死の思いで強行突破してきましたが、

この日ばかりは絶好の秋晴れ。

さわやかな気持ちで多くのお客様を前に

パフォーマンスを披露することができました。

### <障がい者スポーツ大会 ボランティアの様子 >

9月29日(日)に東平尾公園博多の森陸上競技場・補助競技場で開催された

第18回福岡市障がい者スポーツ大会。

本校の高校2年、3年を中心とした有志が、ボランティアスタッフとして参加しました。

大会当日、時折小雨のばらつく中、三陽健児は大奮闘！

車の誘導から、大会の運営、記録のお手伝いと、

各自が自分の仕事に責任を持って、笑顔で取り組んでいました。

## <「簀子公民館」環境学習出前講座の様子>

生徒会保健委員の生徒を中心に4年前から取り組んでいる「環境学習出前授業」。

今年も、福岡市西部リサイクルプラザからの依頼を受け、8月22日に福岡市中央区の簀子公民館にて21名の小学生と保護者9名を対象に授業を行いました。

タイトルは「環境学習と体験工作」。

パワーポイントを使った環境活動や3Rについての講義は、子どもたちにも、とてもわかりやすいと好評です。

授業の後は小学生の皆さんと一緒にガラス細工工作を楽しみました。

## <「緑のカーテン」ふくおか市政だより(H25/07/15号)西区版16面に本校記事が掲載されました>

本校では生徒会保健委員会が中心となってさまざまな環境保護活動を行っています。

近年、まちのあちこちで見かけるようになった「緑のカーテン」ですが本校でも6年前から生徒会保健委員がこの活動に取り組んでいます。

平成23年に本校保健委員会が、福岡市の「環境行動賞」を受賞したご縁から今回、西区役所振興課の担当者の方から取材をうけることになり、平成25年7月15日発行の「ふくおか市政だより」の西区版16面にこの取り組みが掲載されました。

(市政だよりPDF版はこちらから)

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/39457/1/130715-nishi-15-16.pdf>

青々と保健室前に葉を広げるゴーヤの緑のカーテン。

土は前年のものを丁寧に手入れし、再利用します。

また、緑のカーテンやネットを支える支柱は、先輩たちが手作りしたものを引き継いで使用しています。

環境保護活動に自主的・積極的に取り組む先輩たちの姿を見てきた保健委員会の生徒たちにとって、これらの活動は、ごくごく「あたりまえ」のこと。

そして、先輩たちのやり方を踏襲するだけでなく、新しいアイデアも取り入れていく姿勢がそこにはあります。

今年、保健委員会では、ビタミンCたっぷりのゴーヤの実を使って「ゴーヤチップス」作りに挑戦する予定だそうです。

## <今年も挑戦中です！花のリレー！！ 大濠公園『花いっぱい運動』>

三陽生有志によって行われている大濠公園『花いっぱい運動』も今年（平成 25 年度）で 4 年目を迎えます。

今年は美術館の階段そばのスペースに、春はチューリップ、夏はひまわりと花のリレーを繰り返します。

春に咲いたチューリップの球根を植えたのは 11 月 10 日のこと。公園を散策する人たちからたくさん声をかけていただきました。

4 月中旬にはきれいに並んだチューリップの花が公園を歩きかう人たちの目を楽しませました。

そして、チューリップの花が終わると、土を整え、畝を作り、6 月 2 日にひまわりの種をまきました。

現在、夏の陽を浴びてぐんぐん生育中です。

歩きかう人々からも、「公園内で一番おおいね」と驚かれるほどに。

もうじき、皆さんに大輪の花をご披露できそうです。

みなさん、ぜひ大濠公園におでかけの際には

三陽の花壇までお立ち寄りくださいね。

## <ラブアースクリーンアップ 今年も参加しました！>

ラブアースクリーンアップとは、

1992 年から福岡市環境局循環型社会推進部環境型社会計画課の主催で行われている清掃活動です。

“地球環境と地域行動”の実践活動として市民、企業、行政が協力し、年に 1 回、福岡市を中心とした海岸、河川、公園の一斉清掃を行います。

今年のラブアースクリーンアップ 2013 は 6 月 16 日（日）。

本校から 16 名の有志が、福岡市西区の生の松原海岸に集合し、受付・誘導係のボランティアと・清掃活動を行いました。

実は、これまで受付係をされていた方が昨年をもって役目を引退し、今年はそのポストが空席状態でした。

そこで事前に行われた打ち合わせで、本校の生徒たちが名乗りを上げ、

清掃活動だけでなく、スタッフとしてお手伝いすることになりました。

係の生徒は 7：50 には海岸に集合し、受付・誘導を行い、またそれ以外の生徒たちも開会の 9：00 前に集合し、10：20 まで、海岸の清掃活動を行いました。

梅雨の晴れ間の蒸し暑い中、みなさん本当にお疲れ様でした！

### <三陽文化祭 生徒会企画 「空き缶～世界を救うのは君だ～」 >

空き缶回収ボックス設置しました

6月5日(水)から、本校生徒昇降口に登場した空き缶回収ボックス。

生徒会では、今月から空き缶の回収活動を開始しました。

みなさまから寄せられた空き缶は、

三陽文化祭オープニング企画で講演して下さったNPO法人 KETOY. jp のハイダル・モハメド・ズルフィカルさんを通じてバングラディッシュへの支援に使わせていただきます。

文化祭当日も、昇降口前のブースにて回収します。

なお、アルミ缶とスチール缶ともに回収可能です。

皆様のご協力よろしくおねがいたします。

### <「バングラデッシュの無医村に病院を！」ボランティアメンバーの募集を開始しました！>

6月1日(土)に文化祭オープニング企画として NPO 法人 KETOY. jp のハイダル・モハメド・ズルフィカルさんに「バングラデッシュの無医村に病院を！」という題目で講演をしていただきました。

これを受け、本校生徒会執行部では本日 6月5日、中心となって活動を行う、ボランティアメンバーの募集を開始しました。

本日の昼休み、階段教室において生徒会執行部主催の ボランティア説明会が行われました。

今朝の HR での初めての告知でしたが、 中学・高校合わせて 13名の希望者が会場に集いました。

メンバーは現在も募集中ですので、興味のある方は、ぜひ生徒会執行部までお問い合わせください。

### <本校からも毎月、参加しています！ 「はかたわん海援隊」主催” 樋井川清掃活動” >

福岡大学の環境ボランティアサークル「はかたわん海援隊」をご存知ですか？

福岡大学工学部 社会デザイン工学科水圏・流域システム研究室の学生を中心に構成されたサークルで、2004年から月1回の樋井川の清掃を通じ、環境調査・水質調査・落ちているゴミの調査などを行っています。

テレビなどですでにご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

この「はかたわん海援隊」が毎月第1日曜の朝7:45～9:00の間に行っている、樋井川定期清掃に、三陽生徒有志も4年前より参加し、活動に協力しています。

現地に到着すると、慣れた様子で、長靴を履き、どんどん川の中を進んでいき落ちているごみを収集する生徒たち。

また、落ちていたゴミの調査のため、ゴミの種類を読み上げながら協力し合って分別も行います。

ボランティアに参加する生徒たちに、その活動について聞いてみると「活動に参加することが楽しい」と笑顔で答えます。

また、活動を通じて、社会貢献や環境問題だけでなく、「自主的・積極的そして継続的に物事に取り組めるようになった」と、多くの生徒たちが実感しているようです。